

製品名: NMDAR2A ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87565

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:165 kDa; Observed MW:165 kDa

抗原情報

遺伝子名	NMDAR2A
別名	NR2A; GluN2A; NMDAR2A
遺伝子ID	14811
SwissProt ID	P35436
免疫原	マウス NMDAR2A の組み換えタンパク質

背景

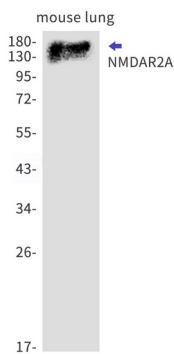
NMDA 受容体複合体の構成要素であり、ヘテロ四量体のリガンド依存性イオンチャンネルとして機能し、高いカルシウム透過性と電圧

依存的なマグネシウム感受性を示す (PubMed:1374164)。チャンネルの活性化には、神経伝達物質グルタミン酸がイプシロンサブユニットに結合し、グリシンがゼータサブユニットに結合し、さらに Mg^{2+} によるチャンネル阻害を解除するための膜脱分極が必要である。グルタミン酸に対する感受性とチャンネルの動態はサブユニット構成に依存し、GRIN1 と GRIN2A を含むチャンネルは、GRIN1 と GRIN2B を含むチャンネルよりもグルタミン酸に対する感受性が高く、動態が速い (相同性による)。興奮性シナプス後電流の緩徐相、長期シナプス増強、および学習に寄与する (PubMed:7816096、PubMed:8987814)。

研究分野

-

画像データ



NMDAR2A 抗体 (1:1000 希釈) を使用したマウス肺細胞溶解物中の NMDAR2A のウエスタンブロット検出。